

終末期医療から考える「老い」と「命の価値」

ゲストスピーカー：細田 亮（くぬぎ山ファミリークリニック / 院長）

- ✓ 現代医学は新たな歴史的転換点にさしかかっている。
人体を細分化し、細胞、遺伝子レベルの科学的解析により西洋医学は発展してきた。しかし、人類の健康、長寿を追い求め発展してきた先に待っていたのは、創造を超えた高齢化社会であった。病気を克服してきた医学も「老い」を克服することはできず、医療の目的は軌道修正を強いられた。人々は命の延長ではなく「人生のQuality of Life」を語るようになり、終末期の医療現場では「命」よりも大切なものを語り合う過程が重要視されるようになった。
- ✓ このような現代医学の転換期において、改めて「老い」に対して科学はどんなアプローチができるのか、そして科学の向く先を左右する「命の価値」について皆さんとともに考えてみたい。

【日時等】

12/22（火） 18:00-20:00
@Zoom



ToTAL/OPENプログラムで、本学の学生なら誰でも参加申し込みができますが、定員になり次第締め切ります。

詳しくはWebで

TOTAL 東工大



<http://www.total.titech.ac.jp/>

【申込み・問合せ先】

ToTAL 特任教授 山田圭介/Prof. K. Yamada
Email : yamada.k.be@m.titech.ac.jp
TEL : Ext. 3755